

## 取得可能な学位・修了要件

### 修士課程

修業年限および修了に必要な修得単位数、取得可能な学位

修業年数：2年 / 取得可能な学位 修士（経済学）

区分		単位数
修了に必要な 修得単位数	専修科目	12単位
	関連科目	20単位以上
	計	32単位以上

### 履修方法

1. 学生は、2年以上在学し、次に定める方法により32単位以上履修しなければなりません。
2. 専修科目は、専修分野（入学時に選択した分野）の中の1部門（研究指導科目8単位、講義科目4単位）を選択し、登録してください。登録した専修科目担当教員の授業科目は必ず修得してください（必修）。  
また、専修科目担当教員が当該学生の指導教員となり、学生は授業科目の選定、学位論文の作成、その他研究一般について、指導を受けます。
3. 指導研究科目は、2年間の履修で8単位を修得します。修了には、専修科目の12単位を含め32単位を修得したうえで、修士論文を提出し、所定の審査に合格することが必要です。
4. 専修科目以外の科目（関連科目）20単位には、入学前に大学院において学修及び修得した単位により認定された単位（科目等履修生による修得）を含めることができます。又、所定の手続きにより修得した他研究科の単位は、入学前修得単位を含め10単位まで認められます。
5. 履修登録は、年度始めに指導教員の確認を受け、その年度に履修する科目を登録してください。

### 学習成果にかかわる評価

	点数	評価
合格	100点～80点	A
	79点～70点	B
	69点～60点	C
不合格	59点以下	F
認定		N

### 博士後期課程

修業年限および修了に必要な修得単位数、取得可能な学位

修業年数：3年 / 取得可能な学位 博士（経済学）

区分		単位数
修了に必要な 修得単位数	演習科目Ⅰ	4単位
	演習科目Ⅱ	4単位
	演習科目Ⅲ	4単位
	計	12単位以上

### 履修方法

1. 学生は、3年以上在学し、次に定める方法により、12単位以上を修得しなければなりません。
2. 専修分野の中から演習科目を選定し、これを学生の専修科目とします。
3. 学生は、同一演習科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを履修し、合計12単位を修得しなければなりません。
4. 専修科目の研究指導を担当する教員を当該学生の指導教員とし、学生は学位論文の作成、その他研究一般について、その指導を受けます。
5. 博士の学位論文は、専修科目について提出します。
6. 学生は同一演習科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ以外に専修分野に関連する特殊研究を受講するようにしてください。